文献５５

Letters in Applied Microbiology 44, 212-217 (2007)

Effect of FPS1 deletion on the fermentation properties of *Saccharomyces cerevisiae*

A Zhang et al.

Tianjing Univ., China

【概要】

　FPS1はアクアグリセロポリンをコードする遺伝子であり、グリセロールの菌体外排出にかかわっている。そこでFPS1遺伝子を破壊し菌体内グリセロールの減少とエタノール収率向上を試みた。

　8%グルコースを炭素源としたYPD培地でフラスコ培養（微好気条件）をおこなったところ、培養16h後にグリセロール収率は18.8%減少し、エタノール収率は10%増加した。酢酸とピルビン酸の生産量も減少し、余分なNADHを生産しなくなったことでredox balanceが保たれたと考えられた。

